



第4回 嘉麻市図書館を使った



調べる学習コンクール

募集期間 9/1 (火) ~ 9/25 (金)

しらべると、ワクワクがひろがる



としょかん で、しら べると、がくしゅう にチャレンジしませんか？

みちか ぎもん やふしぎに思うこと、おも ぎょうみ があることをしら べて

“どのようにしら べたのか、なにがわかったか”をまとめておうぼ しましょう。

しら べ方のヒントやコツを知っているスタッフが てつだ います。

テーマのきめ方やしら べ方、まとめ方など、なんでもきいてください♪

みなさまの おうぼ を ま お待ちしています。



第4回 「嘉麻市図書館を使った調べる学習コンクール」応募カード	受付番号（学校記入欄）	作品番号（図書館記入欄）
応募部門 ☐ 小学生・義務教育学校前期課程の部 ☐ 中学生・義務教育学校後期課程の部 ☐ 高校生の部		
タイトル ふりがな		
氏名 ふりがな	2名以上で1作品に 取り組んだ場合の人数 人	※全員の氏名を 作品に明記してください
学校名	年生	
連絡先		

※応募作品は図書館を通じて返却します。

※応募に関する個人情報は、「嘉麻市図書館を使った調べる学習コンクール」の運営にのみに使用いたします。

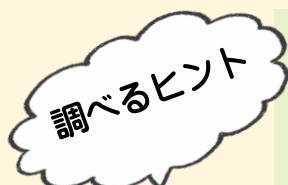


“嘉麻だいすき発見賞” が なかま入り！



～嘉麻市のひみつを探しに行こう～

いつも見ている景色の中に、じつは歴史の足あとや昔の人の知恵がかくれています。あなたの目で、嘉麻市のみりよくを発見してみませんか。



「嘉麻かるた」をみる



図書館の郷土資料コーナーをみる



嘉麻市の文化施設に行く



家族や地域の方に、昔の話をインタビューする



散歩しながら、気になる場所を写真に残す



調べれば調べるほど、嘉麻市がもっとおもしろくみえてきます。



子どものまわりの大人の方へ

調べる学習とは

子どもたちが疑問に思ったことを、本や人へのインタビュー、インターネットなどを使って調べ、自分の考えを入れてまとめ、発表する取り組みのことです。

調べることで「知的好奇心」「思考力」「自己肯定感」などの「生きる力」を養うことができます。本コンクールでは、子どもたちが自分で集めた情報を使って、調べる過程をどれだけ楽しむことができたかが審査の基準となっています。

保護者の方も、子どもを見守り、一緒に楽しんでいただけますと幸いです。

ぜんこく

全国コンクールには、嘉麻市のコンクールにはない
「大人の部」「子どもと大人の部」があり、**直接応募**
することができます。

くわしくはコチラ



嘉麻市立図書館は調べる学習を応援しています。

困ったこと、迷っていることなどがあったら、スタッフにお尋ねください。

作品の作り方

4つのポイント



まい
1枚でも
OK!



1. テーマを決める

テーマは自由です。
テーマを決めるのがむずかしい人は、
なんでだろう?と思うことや、
好きなことから考えてみましょう。



2. 予想をたてる

調べた結果を、自分なりに予想してみま
しょう。
考えているうちに頭の中が整理されて
調べやすくなります。

3. 本で調べる

図書館の本で調べてみましょう。
本の探しかたや調べかたがわからない
ときは、図書館の人にきいてみましょう。
使った本の題名はメモしておきましょう。



もっと
しら
調べる



本だけで
わからなかったときは…

- 新聞や雑誌で調べる
- インターネットで調べる
- 実験や観察をする
- くわしい人にきいてみる



4. まとめる

調べたことを友だちに教えるつもりで
まとめてみましょう。

- ①テーマ (タイトル)
- ②調べたいと思ったわけ
- ③予想
- ④調べた方法
- ⑤調べてわかったこと、考えたこと
- ⑥使った本の題名と図書館名

※ページ数もわすれずに書きましょう



わからないことがあったら、
図書館できいてみよう!



参考にした資料はすべてメモしておきましょう

▷本の場合…書名 (タイトル)、著者名、出版者名、出版年

(例)	書名	著者	出版社	出版年
	『調べるって、おもしろい!!』	図書館振興財団/監修	岩崎書店	2022 年

▷インターネットの場合…検索サイト名、URL、調べた日にち

(例)	検索サイト名	URL	日付
	《図書館を使った調べる学習コンクール》	https://www.toshokan.jp/contest	7/16

第4回 嘉麻市図書館を使った調べる学習コンクール 募集要項

① 募集期間：2026年9月1日（火）～9月25日（金）

募集部門：小学生・義務教育学校前期課程の部／中学生・義務教育学校後期課程の部／高校生の部

※応募者全員に参加賞として記念品を進呈します。入賞作品には副賞も進呈します。

② 対象：嘉麻市内に在住・在学の方（個人／グループも可）

③ 募集作品：公共図書館や学校図書館を使って調べまとめた作品

- 身近な疑問や不思議に思うこと、興味があることなど、調べるテーマは自由です。
- 「見る」「聞く」などの体験や実地調査なども取り入れながら、どのように調べていったのか、その結果、何が分かったかをまとめた作品。
- 図書館を使って授業で作成した作品や、夏休み中に自由研究等で作成した作品。

④ 作品形態

- 小学生…B4サイズまで（八つ切り画用紙サイズも可）中学生以上…A4サイズまで
- 本文：1ページ以上50ページ以内 ※模造紙でまとめる場合、必ず規定サイズに折りたたんで応募。
※表紙、目次、参考・引用文献一覧のページ数は含みません。 ※日本語で書いた作品に限ります。
※本文（図表を含む）には、ページ番号を記入してください。
※パソコンの出力紙での応募も可。文字サイズ11ポイント以上、1ページの文字数1000文字を目安。
- 参考・引用文献の一覧（調べたときに利用した資料の情報と図書館名のリストを必ず巻末に付ける）
※写真、イラスト、文章等を引用する場合は出典を明記してください。
※継続したテーマで応募する場合、過去の自分の作品も別作品と考えて引用し、一覧に掲載してください。
- 応募者自身のオリジナルで未発表の作品に限ります。
- 全国コンクールおよび他のコンクールとの二重応募はできません。
- 学問的誠実性を尊重します。

⑤ 応募方法

作品1点につき「応募カード」を1枚添付して提出（グループ作品の場合は、全員の氏名を作品に明記）

- 各学校でとりまとめて市内図書館に提出する。
- 市外の学校に在学の場合は、直接図書館へ提出する。 ※郵送での提出は受け付けません。

⑥ 結果発表

11月上旬頃、嘉麻市立図書館ホームページ・館内掲示にて発表予定

- 上位の作品は、公益財団法人図書館振興財団が主催する全国コンクール（全国審査）に推薦されます。
- 応募作品の著作権は応募者に帰属します。
- 応募者は、応募の時点で、図書館振興財団がコンクール事業において作品を無期限・無償で非独占的に利用することを許諾したものとします。
- 図書館振興財団は、作品を利用する際、応募者（作者）と「コンクール応募作品・利用許諾契約書」を交わします。
- 全国コンクール入賞・入選者の氏名（グループ名）・学校名・学年・作品名・都道府県名・地域コンクール名を公表します。

※入賞作品は、地域コンクールの普及を目的として複製・利用させていただく場合があります。

ここに注意



・インターネット上に公開した作品、頒布した作品や図書館に寄贈した作品（自費出版等含む）は、発表したものとみなします。ただし、学校に宿題として提出した作品、学校内での展示等の出品した作品は応募できます。
・生成AIによる生成物をそのまま自分の作品として応募することは不正行為とみなします。
・生成AIを部分的に使用した場合は、使用した箇所、使用した生成AIの種類、具体的な使用方法を、使用した箇所に必ず明記してください。



応募者全員に参加賞があります

主催：嘉麻市立図書館 後援：嘉麻市教育委員会 公益財団法人図書館振興財団
お問い合わせ▶ 嘉麻市立嘉穂図書館 指定管理者：株式会社図書館流通センター

TEL 0948-57-3610

